

< 内定先 >

医療

< 県内就職おめでとう！キャンペーン >

とっとり就活体験記（23卒）



4年生大学
<理系>



とっとり就活に
「とっとりふる」を
活用しました！

① 鳥取県での内定先を選んだ理由を教えてください。

鳥取県内の大学に進学していて、就職先を考えて行く中で、自分が生まれ育った地元の医療に貢献したいという思いから、鳥取県内での就職を考えていました。

また、実際の病院実習を通して、この病院に就職したいと感じたので、就職先として選びました。

② 就職活動はいつ頃から、どのように進めましたか？ 内定獲得までの道のりを教えてください。

医療系の職種だと、一般の企業での就活よりも少し遅めに就職活動が始まると思います。

私は臨床検査技師を目指していたので、臨床検査技師の場合の就活情報を書きます。

私の場合は、大学4年生の2月頃から、行きたい病院のホームページを意識的にチェックするようにして、募集がないか確認していました。

また、並行して病院見学にも行きました。少しでも興味のある病院は、春休み中もしくは夏休み中（なるべく早く）に必ず見学に行った方がいいと思います。病院の雰囲気や職場の雰囲気を知ることできるし、何より絶好のアピールの場になるので、しっかり勉強して行くことと、ここに就職したいというアピールをすることが大切だと思います！

また、病院によっては募集の有無を教えてくださいするところもあるので聞けそうだったら、聞いてみるのも良いかもしれません。

臨床検査技師の募集は、早ければ5.6月から始まりますが、多くの病院は7.8.9月に募集があると思います。私の大学では、この時期に病院実習が重なっていたのでかなり忙しかったです。

このこともあって、病院見学はなるべく春休みのうちに行っておくべきだと思います！

就職先の募集が出るまでHPをチェックしておくのはもちろんですが、ほとんどの病院が就職試験として専門試験を実施すると思うので、勉強の方にも力を入れておかないと、大変なことになります！笑

募集が出たら、なるべく早く書類を提出しておいて、あとは就職試験対策をとことんしました。

実際に就職試験を受けたら、結果を待つのみです！

③ 就職活動をする上で役立ったツールを教えてください。

鳥取県公式アプリ「とっとりふる」

とっとり就活ナビ

マイナビ

各企業HP

Instagram

④ 就職活動をするにあたって「頑張ったこと」「工夫したこと」を教えてください。

就職活動は、なるべく早く始めるに越したことはないですが、なかなかそうもいかないこともあると思うので、周りを頼るのが1番だと思います！

私は、就活に関して分からないことが多かったので、大学の先生や友人、先輩、鳥取県の就活支援センターの方などに協力してもらって、情報を集めていました。

特に、履歴書の書き方や面接については必ず自分以外の誰かに一度見てもらうことをオススメします。私の場合は、大学の先生や、鳥取県の就活支援センターの方などに見てもらって、それぞれ添削をしてもらいアドバイスをもらっていました。

大学の先生には内容の部分を、就活支援センターの方には面接でのマナーや受け答えの仕方などを重点的に指導してもらいました。どちらかだけでも良いとは思いますが、両方とも指導してもらったほうが確実です！

⑤ やっておいで良かったこと、活かすことができた場面を教えてください。

履歴者を書く中で、自己分析をすることがあると思います。

自分は正直、自己分析で何をしたいのか分からず、最初は本を借りて読むくらいのことしかしていませんでしたが、1番やって良かったと思うことは、その日あったことを紙に書き出すことだと思います。

自分の長所や短所、過去の経験などはエントリーシートに書いたり、面接で聞かれることがあると思うのですが、面接で言うような経験が思いつかなかったり、うまく言葉にまとまらないということがあったと思います。

自分はそういう時に、どんなに小さな出来事でも紙に書き出して、自分では気づいていなかった長所や短所を見つけられるように工夫していました。

特に、病院実習などの時期は、その日あった出来事を嬉しかったことや、褒めてもらった事、失敗してしまった事にして書き出しておくとその中から、エントリーシートや面接で言うことが発見しやすいですし、客観的に自分の性格を評価したり、それに関係した経験も喋れるようになるのでオススメです！

⑥ これから就職活動を迎える学生へ、メッセージ・アドバイスをお願いします。

就職活動は早く準備をすればするほど内定に近づくと思います！自分の周りの子たちも、早くから準備していた子たちはすぐに内定が決まっていました。

具体的に何をしたらいいかわからないということであれば、鳥取県の就活支援センターの人に聞くのが1番良かったと感じています。なにより親切丁寧で、就活中のメンタルの支えにもなります！笑

就活中は不安なことも多いし、メンタル的に参ってしまうこともあると思います。でも、自分が就職するためにしてきた努力は、決して無駄にはならないし、熱意があればあるほど、採用側にもきっと伝わります！いや、多分伝わってます！笑

もし、うまくいかなかったとしても、その時は、自分と採用側の考え方が違っていただんだなぁと割り切って次に進んでください！

就活は慣れないことだらけで本当に大変だと思いますが、自分の将来のために今は頑張る時だと思って頑張ってください、応援しています！

< 内定先 >

医療

< 県内就職おめでとう！キャンペーン >

とっとり就活体験記（23卒）



4年生大学
<理系>



とっとり就活に
「とっとりふる」を
活用しました！

① 鳥取県での内定先を選んだ理由を教えてください。

大学では県外に出ていて、友達や家族がいる鳥取がいいなと思い、就職は鳥取でしたいと思って鳥取で就職することにしました。

また、臨床実習先で行った病院に就職したく、その病院が鳥取だったため

② 就職活動はいつ頃から、どのように進めましたか？ 内定獲得までの道のりを教えてください。

3年生の後期から鳥取県の就活サイトに登録したり、鳥取県ハローワークに行って求人情報を得るようにしていた。求人が出たらメールなどで教えて貰えるし、面接練習などもハローワークでもらった

③ 就職活動をする上で役立つツールを教えてください。

鳥取県公式アプリ「とっとりふる」

とっとり就活ナビ

④ 就職活動をするにあたって「頑張ったこと」「工夫したこと」を教えてください。

臨床実習先で就職したいと思ったので臨床実習期間中に職員のみなさんに必ず挨拶をしてコミュニケーションを取るようになっていた。また、面接練習は大学の先生だけでなくハローワークで行ったりした

⑤ やっておいで良かったこと、活かすことができた場面を教えてください。

ボランティア活動やアルバイトは学生時代に頑張ったことと言えるのでやっておいで損はないと思った。また、就職後にやりたいことを明確にしておくことで面接でも困らないと思った

⑥ これから就職活動を迎える学生へ、メッセージ・アドバイスをお願いします。

就職活動大変だと思いますが、自分が何をしたいのかしっかり決めてから就職活動行くと面接などでも受け答えに困ることが無いと思います。

また、色んな人に面接を見てもらうと自信に繋がると思います。